Ｎ８１８１－７８
非冗長電源ユニット
ユーザーズガイド

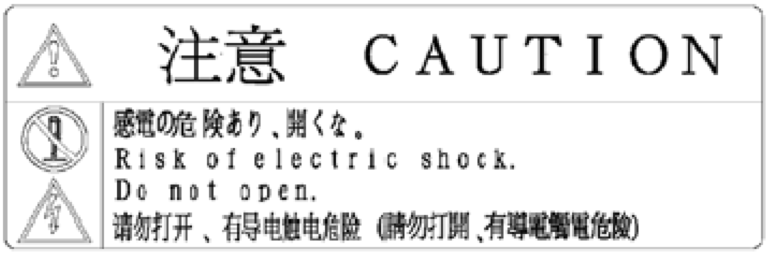
ご使用になる前に、お読み下さい。またいつでも見られる所に大切に保管して下さい。

⚠ 安全上のご注意

本製品を使用する装置のユーザーズガイドを参照して下さい。

⚠ 注意ラベルについて

本製品には下図の注意ラベルが貼り付けられています。これは本製品を操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識して頂くためのものです。ラベルをはがしたり汚したりしないで下さい。ラベルは本製品天板に貼り付けられています。また詳細内容については本製品を使用する装置のユーザーズガイドを参照して下さい。



清掃，保守/修理，第三者への譲渡及び廃棄に関しては、本製品を使用する装置のユーザーズガイドを参照して下さい。

*856-128856-001- Ａ＊

【ソフトウェアのご使用条件】

日本電気株式会社(以下「弊社」といいます。)は、本使用条件とともにご提供するソフトウェア・プログラム(以下「許諾プログラム」といいます。)を日本国内で使用する権利を、下記条項に基づきお客様に許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。お客様が期待される効果を得るための許諾プログラムの選択、許諾プログラムの導入、使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。

本許諾プログラムは、GNU General Public License（以下「GPL」といいます。）またはGNU Lesser General Public License （以下「LGPL」といいます。）に基づき許諾されるソフトウェア等（以下、「GPL対象モジュール」といいます。）を使用しています。GPL対象モジュールにつきましては、本使用条件の適用範囲外です。

本許諾プログラムは、以下のGPL対象モジュールを含んでいます。

＜GPL対象モジュール＞
isolinux.bin
memdisk
COMMAND.COM
KERNEL.SYS
HIMEM.EXE

お客様は、Free Software Foundationが定めたGNU General Public License Version 2または当該ライセンス条件の改訂版が定める条件に従って、かかるモジュールを再頒布、変更することができます。かかるモジュールは有用と思いますが、弊社は、いかなる保証も行ないません。また、弊社の著作物であるGPL対象モジュールについて、いかなる著作権も放棄いたしません。GNU General Public License Version 2の詳細については、COPYINGファイルをご確認ください。なお、GPL対象モジュールの内容等についてのご質問についてはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。
お客様はGPL対象モジュールを含む本許諾プログラムを使用することにより、GPLに定める条件にご同意いただいたものとみなされます。

本使用条件は前述のGPL対象モジュール以外の許諾プログラムに適用します。

1.期間
(1)本使用条件は、お客様が本ソフトウェア製品をお受け取りになった日に発効します。
(2)お客様は、1ヶ月以上前に、弊社宛て書面により通知することにより、いつにても本使用条件により許諾される許諾プログラムの使用権を終了させることができます。
(3)弊社は、お客様が本使用条件のいずれかの条項に違反されたときは、いつにても許諾プログラムの使用権を終了させることができるものとします。
(4)許諾プログラムの使用権は、本使用条件の規定に基づき終了するまで有効に存続します。
(5)許諾プログラムの使用権が終了した場合には、本使用条件に基づくお客様のその他の権利も同時に終了するものとします。お客様は、許諾プログラムの使用権の終了後直ちに、許諾プログラムおよびそのすべての複製物、ならびに許諾プログラムとともに提供されたマニュアル等の関連資料を破棄するものとします。

2.使用権
(1)お客様は、許諾プログラムをお客様がお持ちの弊社サーバにおいてのみ、使用することができます。
(2)お客様は、前項に定める条件に従い日本国内においてのみ、許諾プログラムを使用することができます。

3. 許諾プログラムの複製、改変および結合

(1) お客様は、滅失、毀損等に備える目的でのみ許諾プログラムを1部複製することができます。ただし、許諾プログラムを固定メモリに組み込んだときにはこの限りではありません。この場合、お客様は、許諾プログラムの記憶媒体を滅失、毀損に備える目的でのみ保管することができます。

(2) お客様は、許諾プログラムのすべての複製物に、許諾プログラムに付されている著作権表示およびその他の権利表示を付すものとします。

(3) お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き、許諾プログラムの使用、複製、改変、結合、書籍雑誌やネットワークへの転載またはその他の処分を行うことはできません。

(4) お客様は、いかなる場合であっても許諾プログラムとともに提供されたマニュアル等の関連資料を複製、書籍雑誌やネットワークへ転載することはできません。

(5) 本使用条件は、許諾プログラムに関する無体財産権をお客様に移転するものではありません。

4. 許諾プログラムの移転等

(1) お客様は、下記の全ての条件を満たした場合に限り、本使用条件に基づくお客様の権利を譲渡することができます。

(イ) お客様が本使用条件、許諾プログラムおよびそのすべての複製物、ならびに許諾プログラムとともに提供されたマニュアル等の関連資料を譲渡し、これらを一切保持しないこと。

(ロ) 譲受人が本使用条件に同意していること。

(2) お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き、許諾プログラムまたはその使用権の第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分をすることはできません。

5. 逆コンパイル等

お客様は、許諾プログラムをリバース・エンジニア、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。

6. 保証の期限

(1) 弊社は、許諾プログラムに関していかなる保証も行いません。許諾プログラムに関し発生する問題はお客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。

(2) 前項の規定にかかわらず、弊社が許諾プログラムの誤り(バグ)を修正したときは、弊社は、自己の裁量により、かかる誤りを修正したプログラムもしくは修正のためのプログラム(以下、これらのプログラムを「修正プログラム」といいます。)または、かかる修正に関する情報を弊社が定める方法により提供することがあります。

お客様に提供された修正プログラムは許諾プログラムとみなします。

7. 責任の制限

弊社は、いかなる場合も、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害(損害発生につき弊社が予見し、または予見し得た場合を含みます。)および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害について一切責任をおいません。

8. その他

(1) お客様は、いかなる方法によっても許諾プログラムおよびその複製物、ならびに許諾プログラムとともに提供されたマニュアル等の関連資料を日本国から輸出してはなりません。

(2) 本使用条件にかかわる紛争は、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所として解決するものとします。

ステップ1 構成品を確認する

本製品の取り付けを行う前に、以下の構成品の確認を行って下さい。
不足、破損等がある場合には、最寄りの営業担当まで連絡して下さい。

	品　　名	指　　　定	数量	備　　考
1	電源ユニット	856-851422-001	1	
2	電源コード	804-063261-030	1	
3	ユーザーズガイド	856-128856-001	1	本 紙
4	保証書	243-410089-003	1	
5	ブラケット	856-060922-404	1	
6	電源用ブラケット	856-060922-403	1	
7	SDR/PIA UPDATE TOOL	243-420216-002	1	CD-ROM
8	電源固定用ネジ	243-420055-208	１１	

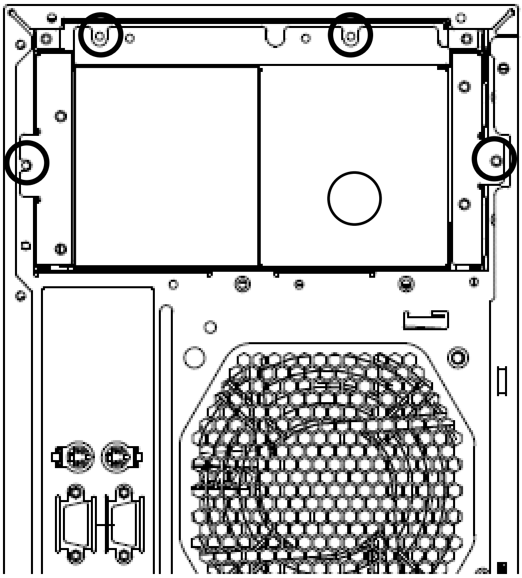
ステップ２　本製品を取り付ける

1.　冗長電源ユニットを搭載している場合は事前に取り外します。

搭載していない場合は手順２へ進んでください。

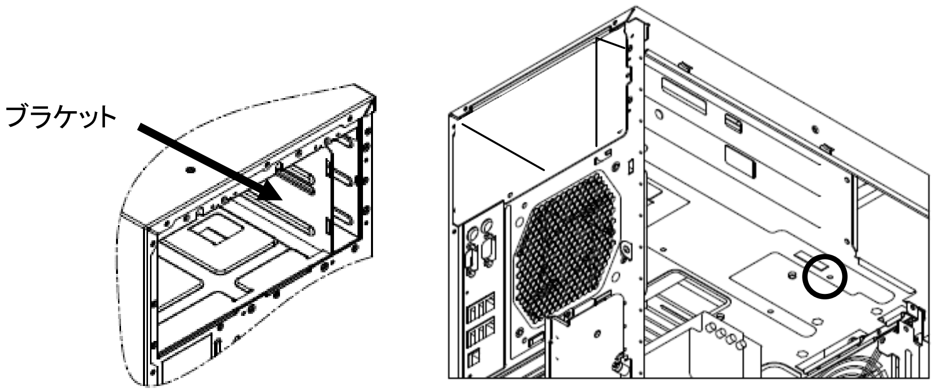


電源を取り外すには、装置内部で接続されている全ての電源ケーブルをマザーボードやデバイスから取り外さなければなりません。
装置の構成により電源ケーブルが取り外しにくい場合、接続しているデバイスやハードディスクケージを取り外して作業を行ってください。



丸部分のネジ４本を外し、注意して電源ユニットを取り出します。

2.　添付のブラケットを取り付けます。

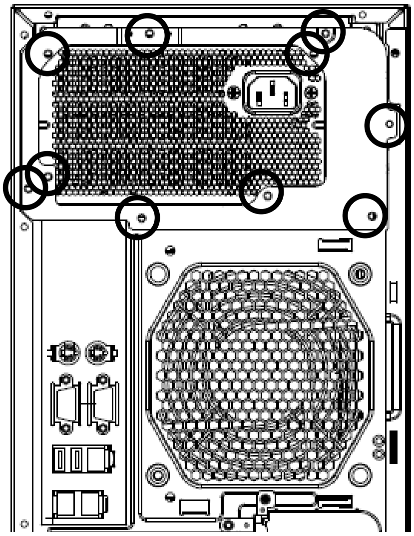


ブラケットをセットして、丸部分を添付のネジ１本で固定してください。

3. 電源ユニットを本体装置に取り付けます。

電源ケーブルを挟まないように注意して電源ユニットを本体装置にセットしてください。

添付の電源用ブラケットをあてて、丸部分を添付のネジ１０本で固定してください。



4. 本体装置内部の電源ケーブルを接続します。

電源ケーブルの接続は、本体ユーザーズマニュアルの「電源ケーブル」を参照して接続してください。

ステップ３　ＳＤＲ/ＰＩＡのセットアップ

装置構成に合わせた SDR/PIA を設定するため、システムのアップデートを行ってください。

本製品に添付の『SDR/PIA UPDATE TOOL(243-420216-002)』CD-ROM を準備して下さい。

[注意] **SDR/PIA のアップデートを実施するまでは、センサエラー等のログが SEL 登録されることがあります。**
アップデート完了までに登録されたエラーログは無視してください。

SDR/PIAセットアップ時の注意事項

1). SDR/PIAセットアップの作業中に次のエラーメッセージが表示された場合は、対象となる機種以外に適用しようとしています。機種を確認してください。

Error, incorrect server platform found.

2). 本作業には CD-ROM からシステム起動する必要があります。お客様の環境によっては、ブートデバイスの順位を変更されている場合がありますので、その場合は、BIOS SETUP で CD-ROM からブートするようにデバイスの起動順位を一旦変更してください。作業完了後は、お客様のブート順位の設定に戻してください。

[手順]

① 本体装置の電源を入れ、起動させます。

② 本体の光ディスクドライブへ、添付の『SDR/PIA UPDATE TOOL(243-420216-002)』CD-ROMをセットします。

③ CD-ROMをセットしたら、<Ctrl>+<Alt>+<Del>キーを押してリセットを実施するか、電源をOFF/ONして、本体を再起動します。

④ CD-ROMからシステムが立ち上がり、SDR/PIAのセットアップのアップデートが自動的に始まります。本作業には2～3分かかります。

セットアップ実施中は、絶対に電源を切断しないでください。

⑤ アップデートが正常に終了すると以下のように表示されます。(以下は例)

```
Device ID                :  38
Device Revision          :  01
BMC Firmware Revision    :  01.17
IPMI Version             :  2.0
Product ID               :  055A
Boot Firmware Revision   :  00.17
PIA Revision             :  01.06
SDR Revision             :  00.03C
CFG Identify             :  A2MBHR
Self Test Results        :  5500

All programming complete!!
Remove CD-R, reset the server for normal operation.

C:>
```

⑥ 適用した SDR の Revision および Product ID が下表に示す Revision になっているか確認してください。

SDR の Revision は搭載しているオプションや CPU の周波数によって最後のアルファベットが異なります。

対象装置

N8100-1668/1669/1670/1671/1672

ディスクタイプ	3.5型	2.5型
SDR Revision ＊	00.xxd	00.xxh
Product ID	055D	

*大文字・小文字に注意してください。

<u>適用したSDRのRevisionが装置構成に対して一致しない場合は、再度Jumper設定及びケーブル接続を確認してください。</u>

ステップ４　ログクリアを行う

① CD-ROM を光ディスクドライブから取り出し、電源ﾎﾞﾀﾝで電源を OFF/ON して本体装置を再起動します。

② POST 中に<F2>キーを押して、BIOS SET UP を起動します。

③ イベントログをクリアします。

「Server」->「Event Log Configuration」->「Clear All Event Logs」 ->「Enter」->「Yes」

で、イベントログがクリアされます。